MUX-10F データ取込ソフト取扱説明書

1．適用

これは MUX-10F データ取込ソフトについての取扱説明書です。

2．セットアップ

2．1　セットアップに必要なシステム

OS. WINDOWS95 / WINDOWS98
PC/AT 互換機（PC9801、PC9821 シリーズでは動作しません）

2．2　セットアップの実行

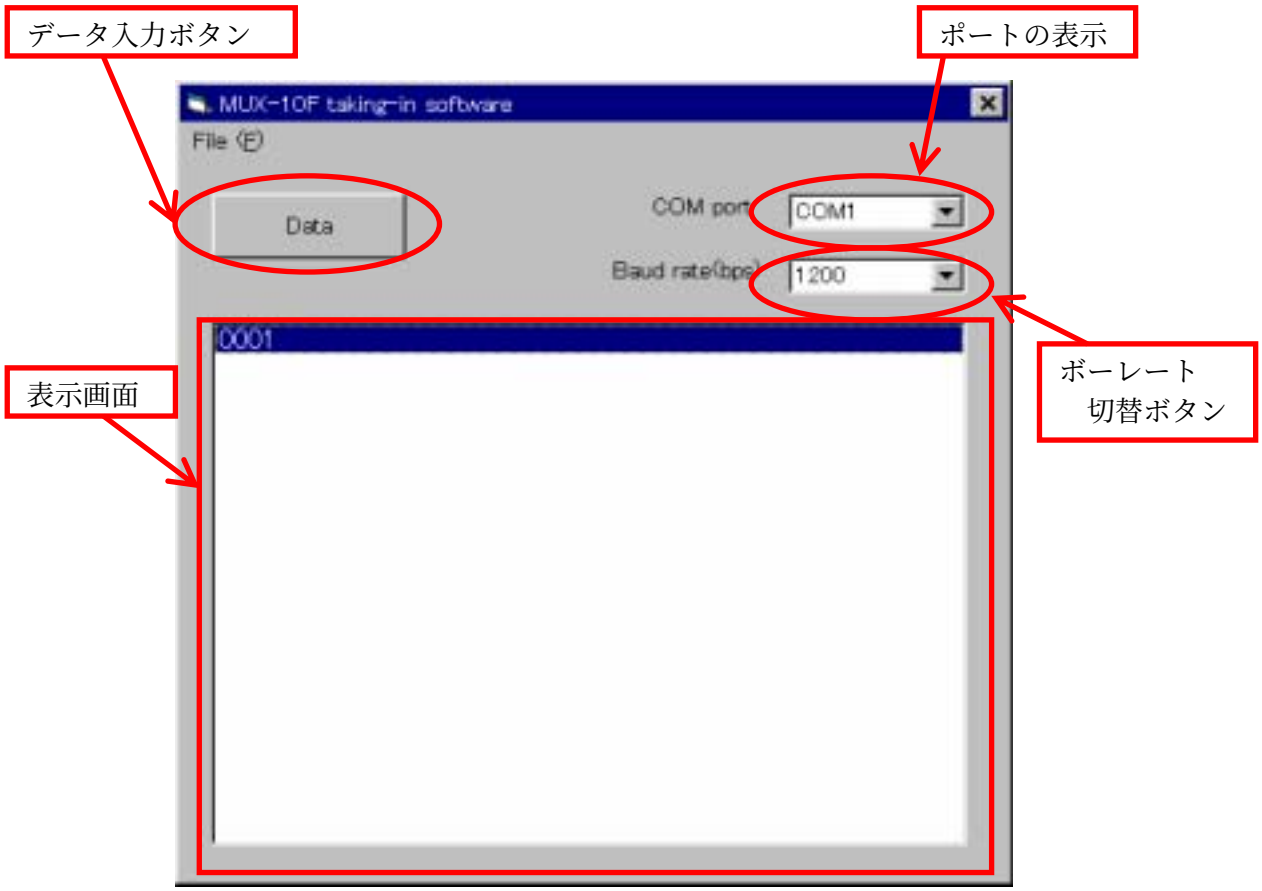
配布されるファイルについては下記のような構成になっています。

MUX-101.cab（圧縮ファイル）
MUX-102.cab（圧縮ファイル）
Setup.exe（セットアップ実行ファイル）
Setup.lst（参照ファイル）
Manual.doc（取扱説明書）

ディレクトリの中の“ Setup.exe ”を実行します。
通常のソフトのインストールと同様に画面上の指示に従って手順を進めてください。
手順が終了すると『**スタート￥プログラム￥Mux-10f￥Mux-10f**』にソフトがインストールされます。

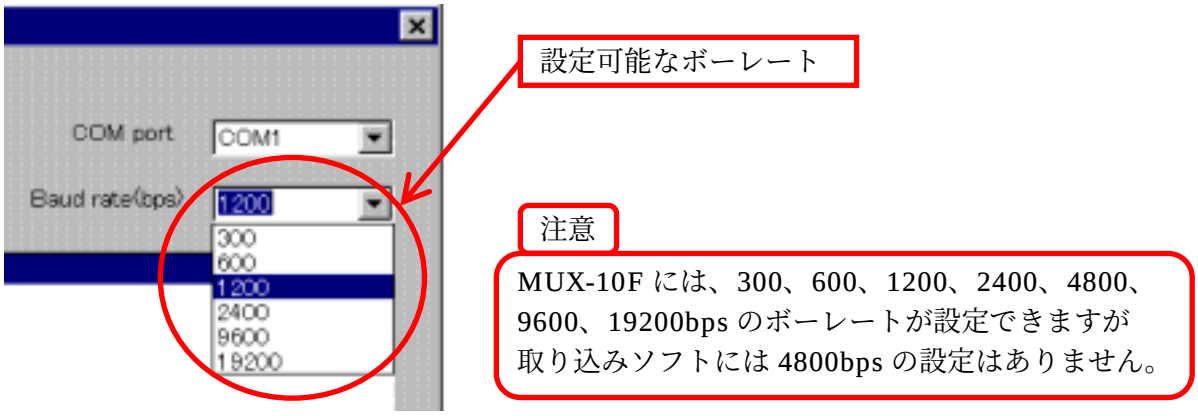
3．使用方法

MUX-10F 本体をパソコンと接続した後、インストールしたソフトを実行します。
下記の画面が立ち上がり測定可能となります。



3．1 ボーレート切替ボタン

ボタン右端の三角マーク（▼）をクリックして MUX-10F のボーレートと同じ値を選択してください。（初期値は 1200bps に設定されています。）



3．2 ポートの表示

選択可能なシリアルポートを表示しています。複数ある場合には番号の小さいものが表示され、表示されているポートと通信可能になっています。

3．3 表示画面

下記の方法により MUX-10F から出力されるデータを画面に表示します。

①データ入力ボタン

画面上の“データ入力ボタン（Data ボタン）”をマウスでクリックします。表示されるデータは測定器が接続されていて、ゲージセレクトスイッチが ON になっているチャンネル全てのデータが表示されます。

②ロードキー（フットスイッチ）

MUX-10F のロードキーを押し下げます。この場合も、測定器が接続されていて、ゲージセレクトスイッチが ON になっているチャンネル全てのデータが表示されます。

フットスイッチを押した場合も同様の結果になります。

③データキー

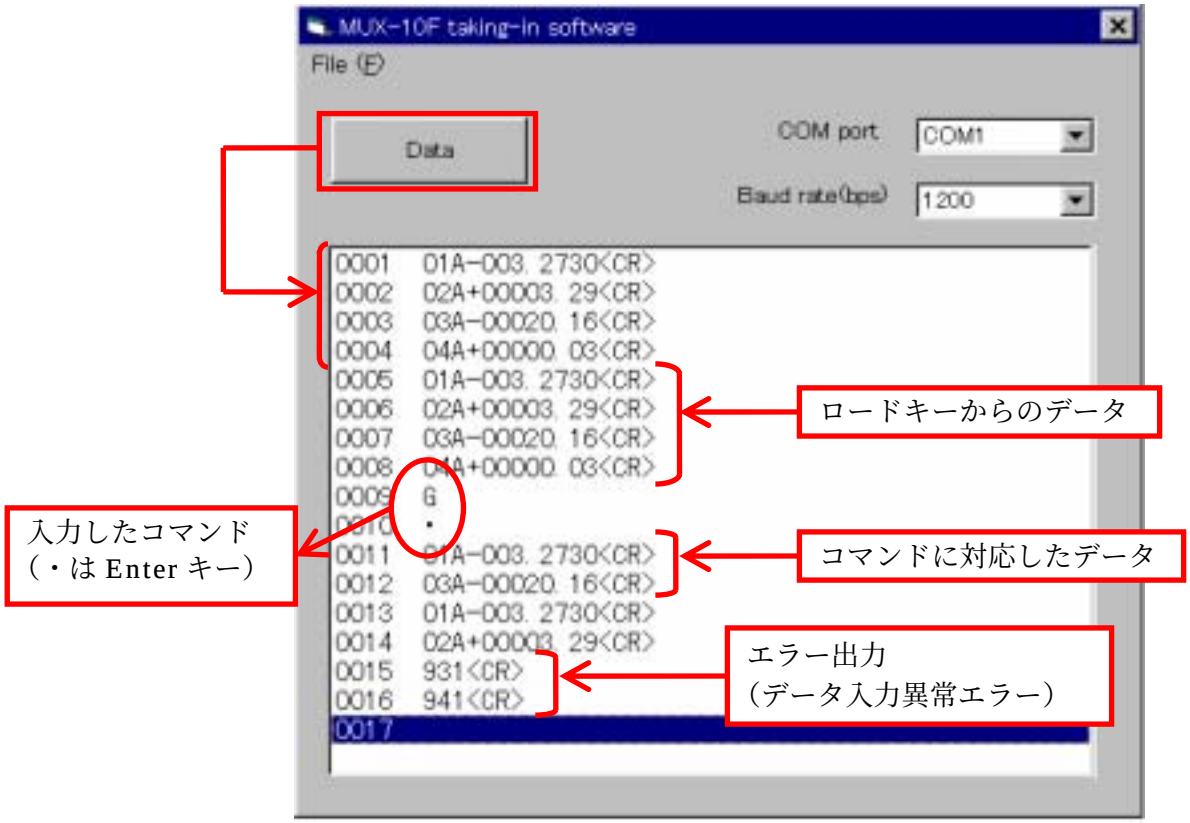
各ゲージのデータキーを押します。入力されたチャンネルのデータのみ表示されます。

④コマンド入力

パソコンからのコマンド入力に対応したチャンネルのデータを表示します。入力されたコマンドも同時に表示します。

次ページに表示例を示します。

【 表示例 】



3．4 データの保存

画面左上の“ File ”コマンドから“ Saved ”を選択すると測定データがテキストファイル（＊.txt）として保存できます。

4．ソフトウェアの削除

ソフトウェアを削除する場合には、『コントロールパネル』の『アプリケーションの追加と削除』から“ MUX-10F ”を削除してください。

・本ソフトは MUX-10F の動作確認のためのソフトであり、
　本ソフトを使用した結果については（株）ミツトヨは責任を負いかねます。
・本ソフトの著作権は（株）ミツトヨが有します。

・WINDOWS95、WINDOWS98 は Microsoft 社の登録商標です。
・PC9801、PC9821 は NEC の登録商標です。